

<検討事項1> 今回の義務化対象品目の見直しの考え方

(1) 共同会議における意見の整理

※ 各委員から出された意見から関連するものを記載したが、他の事項に関連している指摘もある。

- ・ 20食品群選定の考え方(別紙)を変更するのか、基本的な考え方から再度検討するのか。
- ・ 20食品群選定の考え方に基づき、加工度をあげていくということでの拡大には無理がある。
- ・ 20食品群選定の考え方を、現時点で変更するのは難しい。また、この考え方は現時点でも良い考え方である。
- ・ 20食品群選定の考え方を変えなくても、品目によってはその後の実態の変化により線の上に上がってくるものがあるのではないか。
- ・ 20食品群の実際の選定においては、品目一律の考え方を導入することとして、基本的には1次加工という考え方に立ったが、必ずしも1次加工のみの視点で選定したということではなかった。
- ・ 表示の実行可能性(原産地の切り替え、中間加工品)について、考慮する必要がある。